

殺虫剤

トラサイド[®]A 乳剤

マラソン・MEP乳剤

カニキリムシ類・
コスカシバ等の防除に!!

樹皮下の幼虫に
優れた効果!



サンケイ化学株式会社

トラサイド[®]A 乳剤

農林水産省登録 第14166号
有効成分: マラソン 10.0%
MEP 40.0%
性状: 黄褐色可乳化液体
毒性: 普通物 (毒劇物に該当しないものを指している通称)
有効期限: 3年
包装: 500ml×20

特殊浸達性活性剤を配合した製剤なので、樹皮内に潜入した幼虫に優れた殺虫効果を示します。

適用病害虫および使用方法

2022年5月16日現在の登録内容

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	マラソンを含む農薬の総使用回数	MEPを含む農薬の総使用回数
ぶどう	ブドウトラ カミキリ	200～ 300倍	200～ 700L/10a	発芽前(休眠期)	2回以内	散布	6回以内	4回以内 (収穫終了後から萌芽までは 2回以内、萌芽後は2回以内)
みかん	カミキリムシ類	200倍	0.5～ 2.0L/樹	産卵最盛期～幼虫食入初期 但し収穫14日前まで	1回	樹幹部に十分散布	5回以内	5回以内 (樹幹処理は1回以内)
もも	コスカシバ	200～ 300倍	100～ 450L/10a	収穫後～発芽前 (幼虫食入期)	1回	樹幹及び主枝に 十分散布する		6回以内 (樹幹処理は1回以内)
ネクタリン					3回以内		3回以内	
すもも					2回以内		2回以内	
りんご	カミキリムシ類	200倍	0.5～ 2.0L/樹	産卵初期～産卵最盛期直前 但し収穫30日前まで	3回以内	樹幹部に十分散布	5回以内 (休眠期から芽出直後 までは1回以内)	3回以内
	キクイムシ類			4～7月 但し収穫30日前まで				
	リンゴアナアキ ゾウムシ			7～8月(幼虫食入期) 但し収穫30日前まで				
なし	カミキリムシ類	200倍	0.5～ 2.0L/樹	6～7月(産卵初期～産卵最盛期直前) 但し収穫21日前まで	5回以内	樹幹部に十分散布	5回以内 (休眠期は1回以内)	6回以内
	キクイムシ類			4～7月 但し収穫21日前まで				
おうとう	リンゴアナアキ ゾウムシ	200倍	3L/樹	7～8月 (幼虫食入期)	1回	樹幹部に十分散布	5回以内 (休眠期の50倍希釈 散布は1回以内)	2回以内 (樹幹処理及び灌注 処理は合計1回以内)
	コスカシバ			地際部灌注				
						100～ 450L/10a		
くり	カミキリムシ類	100～200倍	0.5～ 2.0L/樹	裂果前但し収穫14日前まで	1回	樹幹部に十分散布	4回以内	4回以内 (樹幹処理は1回以内)
	クリタマバチ	200倍	200～ 700L/10a	発芽直前	1回	散布		
かき	ヒメコスカシバ		0.5～ 2.0L/樹	産卵期～幼虫食入初期 但し収穫30日前まで	2回以内	樹幹部に十分散布		3回以内 (樹幹処理は2回以内)
桑	カミキリムシ類	100～ 200倍	100～ 300L/10a	発芽前(3～4月) 及び夏切直後	6回以内	散布	6回以内	6回以内
		100倍		晩秋期				

△ 使用上の注意事項

- 使用量に合わせ薬液を調製し、使いきってください。
- 本剤が他の農作物の葉にかかると薬害を生じるおそれがあるので、付近にある場合にはかからないように注意して散布してください。
- ぶどうの休眠期、くりの発芽直前に使用する場合は、使用時期が遅れると新芽、新葉に薬害を生じるおそれがあるので、時期を失しないよう注意してください。
- ぶどうに使用する場合は、開花の日以前の使用であるので安全使用基準に該当しないが、MEPを含む農薬の使用回数は2回以内と決められているので留意してください。
- カミキリムシ防除に使用する場合は残効性が短く、使用時期を失すると効果が劣るので適期に散布するように注意してください。産卵最盛期～幼虫食入期が本剤散布の適期です。なお、カミキリムシ類成虫の発生が長く続く場合は、産卵最盛期直前と幼虫食入期の2回散布が効果的です。
- 散布液が葉にかかると薬害を生じるおそれがあるので、樹幹部のみに散布してください。特に新葉時期の散布は薬害を生じやすいので注意してください。
- 調製した散布液はその日のうちに使用してください。
- 雨天や降雨直後の散布は殺虫効果が劣るのでさけてください。
- 石灰硫黄合剤、ボルドー液等アルカリ性薬剤との混用はさけてください。
- 本剤をみかんに使用する場合は、コート薬剤と混合して散布しても構いません。
- 桑に使用する場合は、発芽前(3～4月)及び夏切り直後に薬液がしったり落ちる程度に十分散布してください。発芽後の散布は薬害を生じるので使用しないでください。
- 蚕に影響があるので、周辺の桑葉にはかからないようにしてください。
- ミツバチに対して影響があるので、以下のことに注意してください。
 - ①ミツバチの巣箱及びその周辺にかからないようにしてください。
 - ②受粉促進を目的としてミツバチ等を放飼中の施設や果樹園等では使用をさけてください。
 - ③関係機関(都道府県の農業指導部局や地域の農業団体等)に対して、周辺で養蜂が行われているかを確認し、養蜂が行われている場合は、関係機関へ農業使用に係る情報を提供し、ミツバチの危害防止に努めてください。
- 本剤は自動車・壁などの塗装面、大理石、御影石に散布液がかかると変色するおそれがあるので、散布液がかからないよう注意してください。
- 誤飲などのないよう注意してください。誤って飲み込んだ場合には吐かせないで、直ちに医師の手当を受けてください。本剤使用中に身体に異常を感じた場合には直ちに医師の手当を受けてください。
- マラソンの解毒剤としては、硫酸アトロピン製剤及びPAM製剤の投与が有効であると報告されています。MEPの解毒剤としては硫酸アトロピン製剤及びPAM製剤の投与が有効であると報告されています。
- 本剤は眼に対して刺激性があるので眼に入らないよう注意してください。眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当を受けてください。
- 本剤は皮膚に対して刺激性があるので、皮膚に付着しないよう注意してください。付着した場合は直ちに石けんでよく洗い落とすしてください。
- 散布液調製時及び散布の際は保護眼鏡、防護マスク、不浸透性手袋、不浸透性防除衣などを着用してください。作業後は手足、顔などを石けんでよく洗い、うがいをするとともに洗眼してください。
- かぶれやすい体質の人は取扱いに十分注意してください。
- 水産動植物(魚類、甲殻類)に影響を及ぼすおそれがあるので、河川、養殖池等に飛散、流入しないよう注意して使用してください。
- 使用残りの薬液が生じないように調製を行い、使い切ってください。散布器具及び容器の洗浄水は、河川等に流さないでください。また、空容器等は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理してください。
- 危険物第4類第2石油類に属するので火気に十分注意してください。
- 火気をさけ、直射日光が当たらない低温な場所に密栓して保管してください。

●使用前にはラベルをよく読んでください。 ●ラベルの記載以外には使用しないでください。 ●幼児の手の届く所に置かないでください。

NIK-TA2022.5K

取扱い



サンケイ化学株式会社

本社 〒891-0122 鹿児島市南栄2丁目9 ☎(099) 268-7588
九州北部営業所 〒841-0025 佐賀県鳥栖市曾根崎町1154-3 ☎(0942) 81-3808
宮崎事務所 〒880-0056 宮崎市神宮東3-6-19 ☎(0985) 25-7051